

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味


警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号


ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>


注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 本体の施工は、本体取付説明書を参照して施工してください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

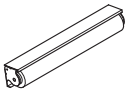
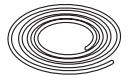
<施工上のご注意>


注意




- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。

■梱包明細表

【1】ロールスクリーンセット

名称	略図	員数
ロールスクリーン本体		1
ウェイトバー引掛け用ヒモ 交換用		1

【1】ロールスクリーンセット (つづき)

名称	略図	員数
ロープ引掛けフック		2
ロープ引掛けフック用プレート		2
【1-1】φ4×35トラスタッピンネジ1種		2

1. 取付け準備前

※本体施工済後、取付けの場合はこの項から、本体施工中に取付ける場合は、「2. ロールスクリーンの取付け方法」からお読みください。

1-1 垂木フタの取外し

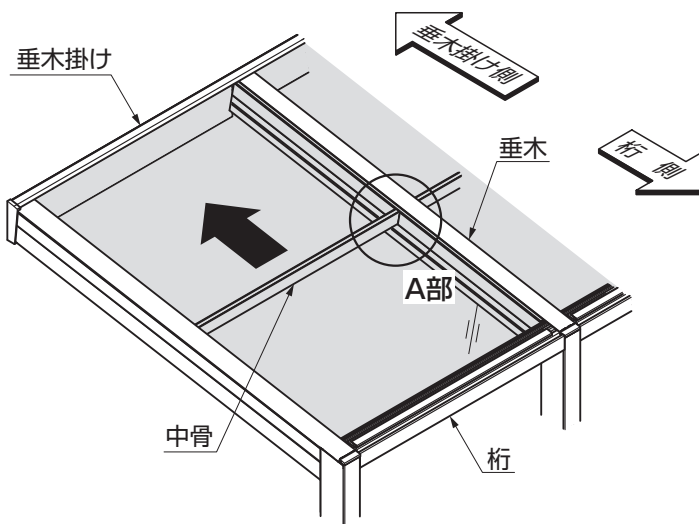


図1-1

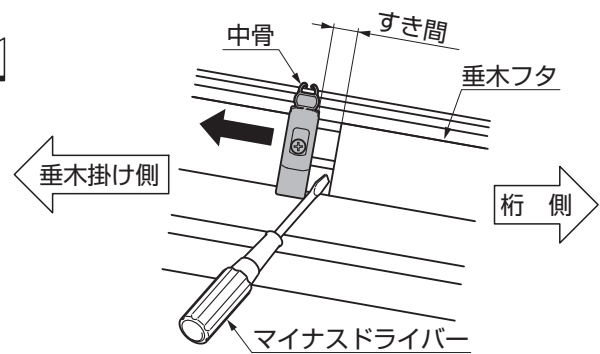


図1-2 A部詳細図

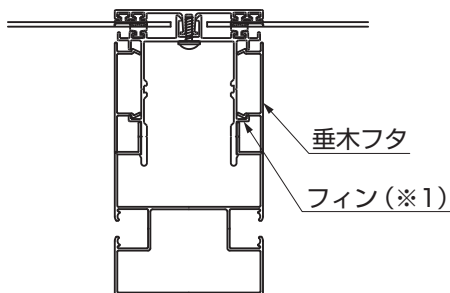


図1-3

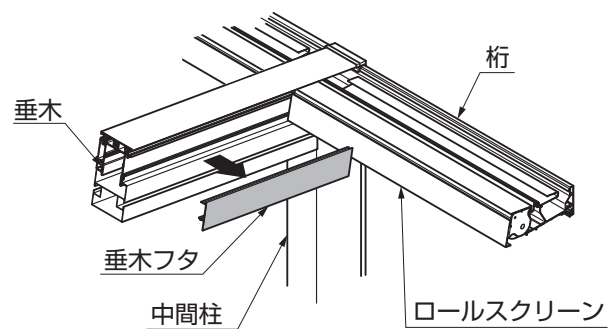


図1-4

- ①最も桁側の中骨を、垂木掛け側に押込んでください。(図1-1参照)
- ②中骨と垂木フタの間にできるすき間に、マイナスドライバー等を差込み、垂木フタを取外してください。(図1-2、図1-3、図1-4参照)

補足

- 垂木フタは、差込んだマイナスドライバー等で、下側のフィン(※1)を押上げると容易に取外せます。(図1-3参照)

2. ロールスクリーンの取付け方法

2-1 ロールスクリーン本体の取付け

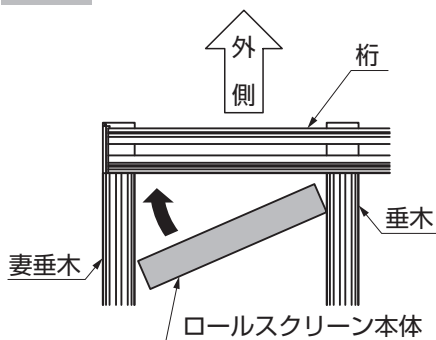


図2-1

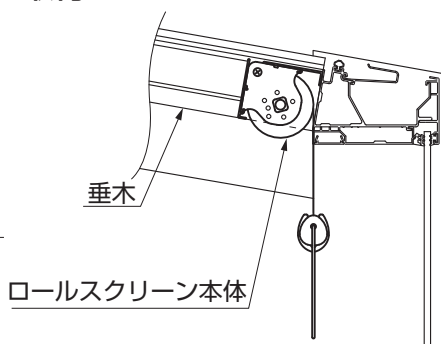


図2-2 ロールスクリーン
納まり

①ロールスクリーン本体を、垂木間にはめ込んでください。

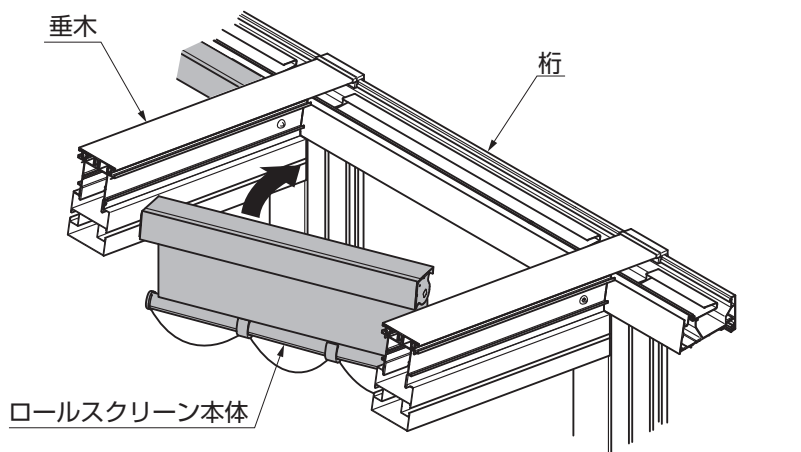


図2-3

ポイント

- スクリーンは100mmほど引いた状態で作業をしてください。
- ロールスクリーン本体は、斜めに差込み取付けてください。(図2-3参照)

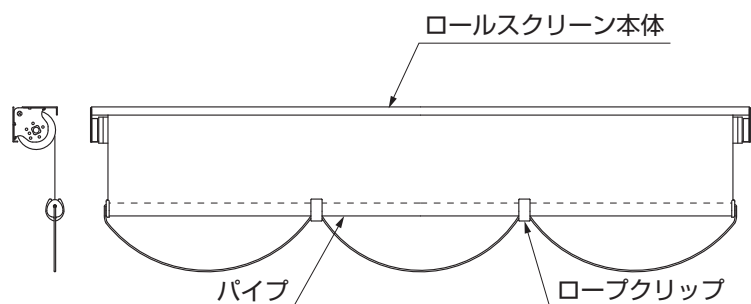
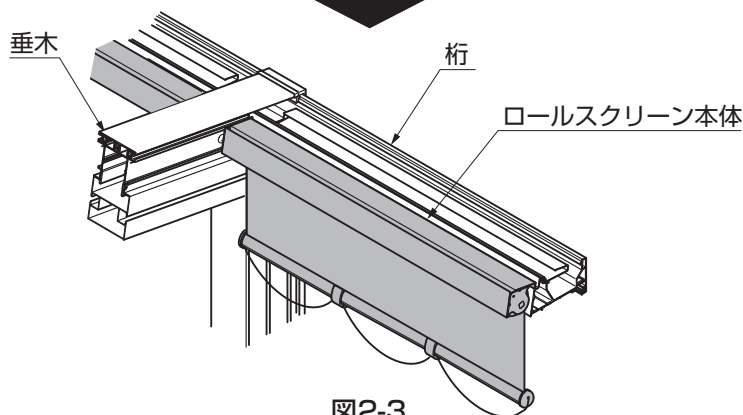


図2-4

ポイント

- ロールスクリーン本体のロープクリップが、均等にパイプを3等分する位置にとまっていることを確認してください。(図2-4参照)

2. (つづき)

2-2 垂木フタの取付け

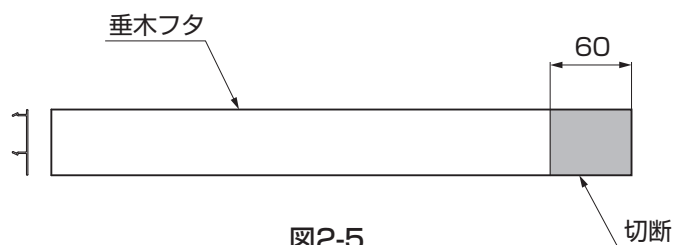


図2-5

- ①垂木フタを切断してください。
(図2-5参照)

ポイント

- ロールスクリーンを取付けた側の垂木フタを切断してください。

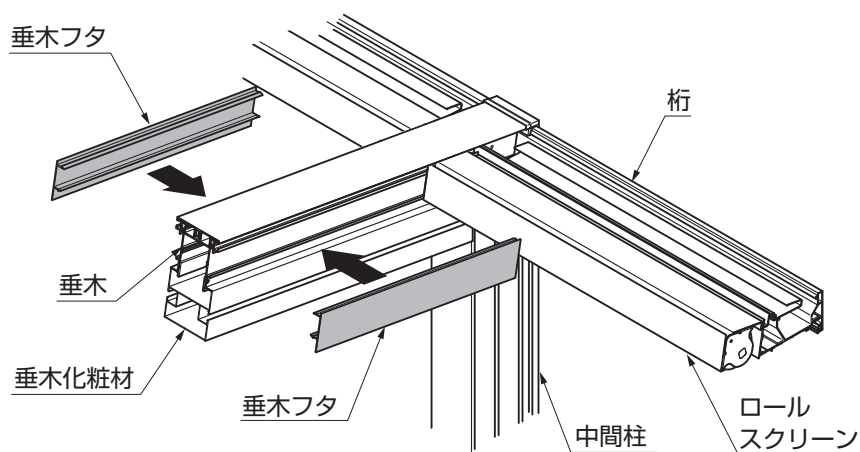


図2-6

- ②垂木フタをロールスクリーンに突きあてて、垂木にはめ込んでください。
(図2-6参照)

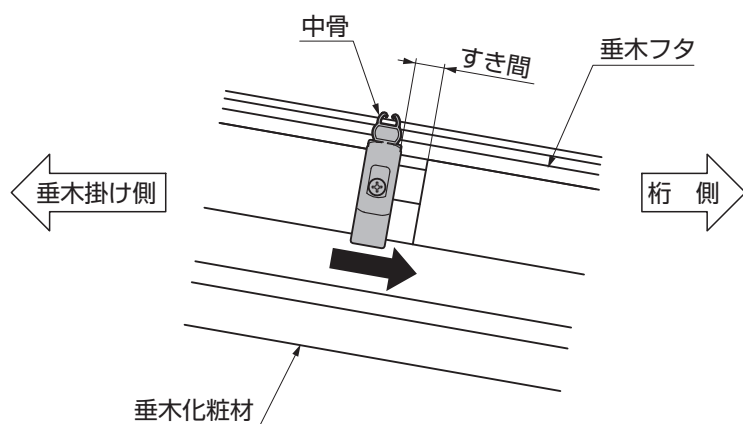


図2-7

- ③最も桁側の中骨を、取付けた垂木フタ側に寄せてください。(図2-7参照)

- ④垂木掛け側の垂木フタを中骨側に移動してください。

3. ロープ引掛けフックの取付け

3-1 ガーデンルームタイプの場合

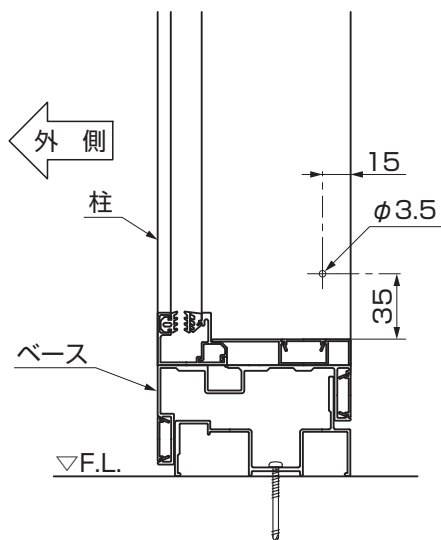


図3-1

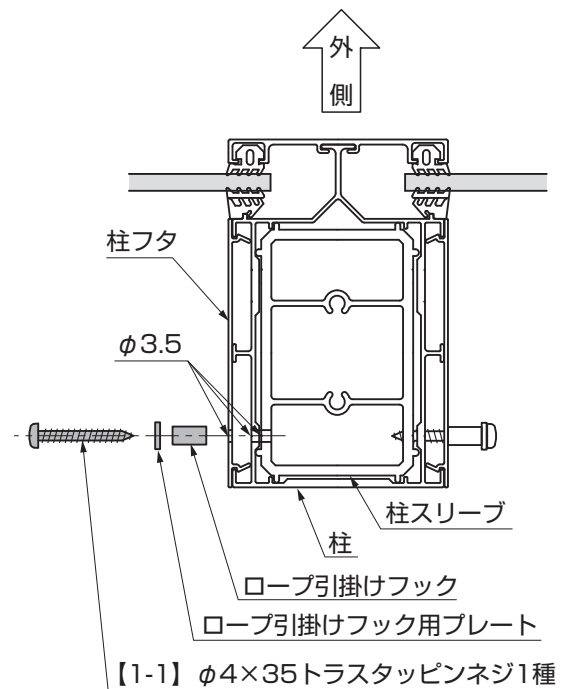


図3-2

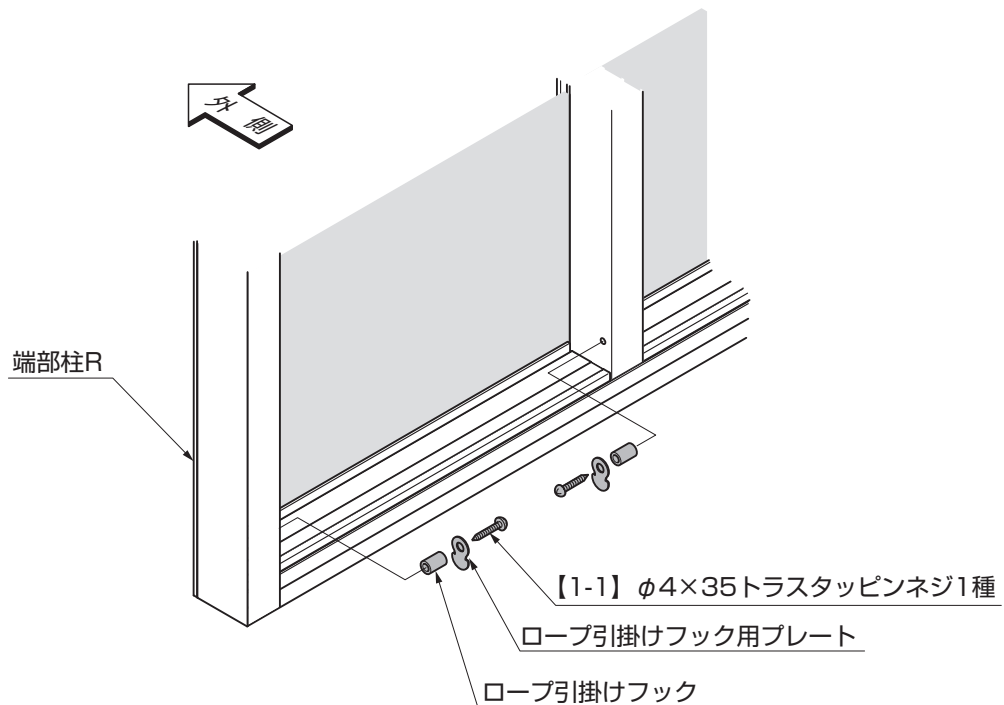


図3-3

- ①柱フタ、柱、柱スリーブに、φ3.5の穴をあけてください。(図3-1、図3-2参照)
- ②ロープ引掛け用パイプ、ロープ引掛け用プレートを柱に、【1-1】で取付けてください。(図3-3参照)

ポイント

- 【1-1】は強く締めすぎないでください。強く締めすぎると柱フタが浮き上がるおそれがあります。

3. (つづき)

3-2 ガーデンルーム腰壁タイプの場合

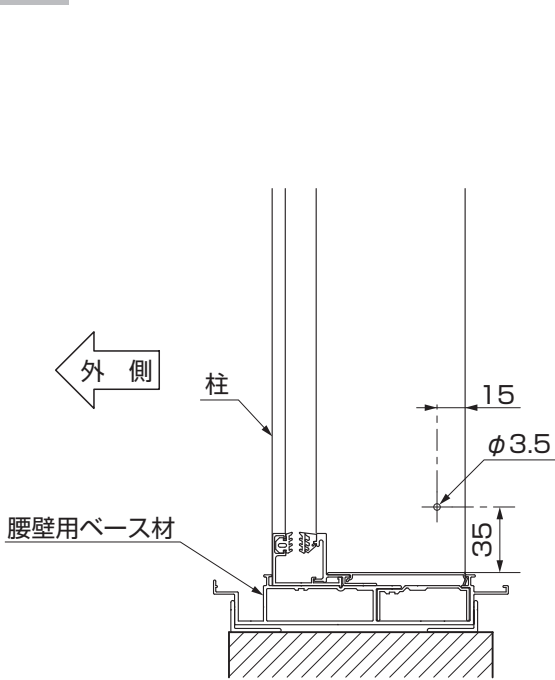


図3-4

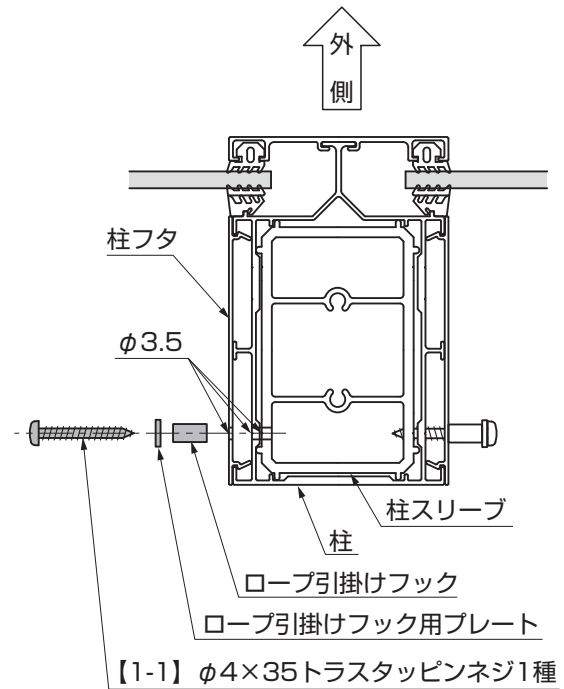


図3-5

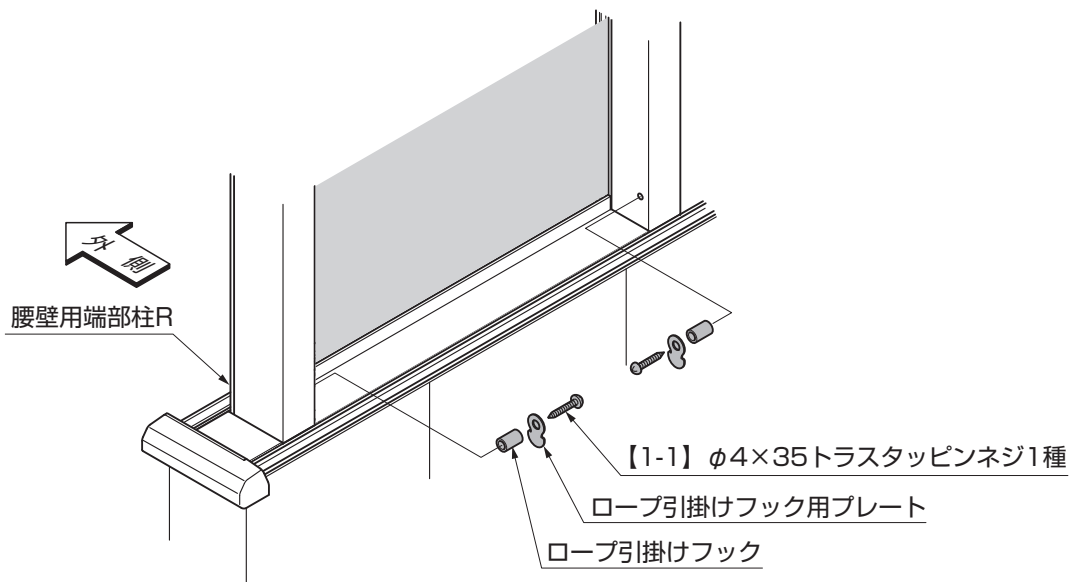


図3-6

- ① 柱フタ、柱、柱スリーブに、φ3.5の穴をあけてください。(図3-4、図3-5参照)
- ② ロープ引掛け用パイプ、ロープ引掛け用プレートを柱に、【1-1】で取付けてください。(図3-6参照)

ポイント

- 【1-1】は強く締めすぎないでください。強く締めすぎると柱フタが浮き上がるおそれがあります。

メモページ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

取説コード

E302

JZZ620609B
201002A_1039
201210C_1039